

旧暦の3月3日は“ひな祭り”
ひな祭り限定、天神様へ願い事を届けます。

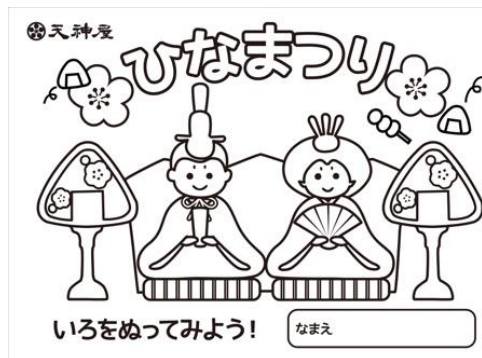
2020年2月17日

お弁当、お惣菜、おむすび、静岡のソウルフード「しぞ〜かおでん」を販売する天神屋(本社:静岡県静岡市代表取締役:有田一喜)は、ひな祭りに合わせ、願い事をお預かりし、縁起の良い静岡天満宮で大願成就の祈禱までお届けするひな祭り企画「紙ひな人形に願いを込めて」を行います。天神屋の社名は、昭和29年、静岡市伝馬町の雛人形店(天神様:藤原道真公を模したお人形を作っていました)の屋号、天神様のお名前を頂いてつけています。多大な縁あるひな祭り、少しでも皆さまの願いが叶いますように、今回の企画をお届けいたします。

今回、藤原道真公ゆかりの静岡天満宮ご協力の基、大願成就の祈禱をいただき、皆さまに願いを書いていた「紙ひな人形」をお子様やすこやかな毎日を送れますように、という願いを込め、天神様の所縁ある静岡天満宮に髪雛人形を奉納、大願成就の祈禱をいたします。

■ひな祭り企画:紙ひな人形に願いをこめて概要

- 実施期間:2月20日~3月3日
- 実施場所:天神屋各店
- 天神屋各店に「紙ひな」を用意します。設置の祈禱箱へ願い事を書いてご投稿下さい。同時に店舗に掲載する塗り絵も無料プレゼント、楽しく塗って、ひな祭りを彩って下さい。
- お預かりした「願い」は静岡天満宮にて大願成就の祈禱をいたします。(店頭実施一部店舗を除く)



■静岡天満宮について

- 安倍川の流れの中に、雨が降っても嵐が吹いても濁流が襲っても動かない大きな石がありました。古代の人々はそこに神が宿っていると信じました。静岡天満宮はそのような原始信仰を出発点としています。
- やがて、菅原道真公が亡くなり「天満自在天神」という神号を追贈されると、各地の天神社は道真公を祀り、学問の神様として崇めるようになります。
- 静岡天満宮は、道真公のご次男景行公の配流先であり、菅原家と直接結びついている特異な神社なのです。(静岡天満宮ホームページより)

■株式会社天神屋 概要 (<https://tenjinya.com>)

創業 1954年11月
代表者 代表取締役 有田一喜
本社 〒422-8006 静岡市駿河区曲金 5 丁目 1-1
事業内容 弁当、惣菜、しぞ〜かおでん等製造販売

